

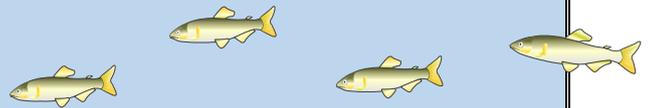


# 暑 鮎

校長だより

島田市立北中学校

令和2年6月



## 学校教育目標

### 「目標を持ち、自ら高める」の実現に向けて

3ヶ月に及ぶ臨時休業が終了し、学校が再開されました。お子様様は、いかがでしょうか。いよいよ新年度の教育活動が、本格的に始まります。

北中では、水曜日を6時間授業に、1学期終了を8月7日（金）にするなど、各教科が必要とする授業時間数を確保していきます。この1年間、学校教育目標の実現に向けて、教育活動の充実に努めて参ります。

#### ＜学校教育目標に込めた願い＞

さて、北中学校では、本年度、生徒の実態や、これからの社会や生徒の将来を見据え、学校教育目標を「**目標を持ち、自ら高める**」としました。目標には、次のような「願う生徒の姿」を込めています。

- ◆自分の目標や夢を、持ち続ける生徒
- ◆主体的に自分を育て、高める生徒



学校行事について話し合う3年生

#### ＜今年度の主な教育活動＞

学校教育目標の実現に向け、北中では「**授業の充実**」「**学年や学校行事等への取組**」を主軸に、**生徒が主体となる教育活動**をめざします。

「**授業の充実**」では、生徒自身が問いや課題を見だし、友達と話し合ったり協働したりしながら解決を図ったり価値あるものを創造したりする学習を重視します。また、自分が考え深めたことを自分の言葉で表現する力を高めていきます。

「**学年や学校行事等への取組**」では、体育大会や文化発表会、門松づくりなどにおいて、友達と協力しながら生徒自身が企画・運営を行い、目標を達成していく経験を積み重ねます。現在、3年生が中心となり、全校体制で計画を進めています。

#### ＜ご家庭へのご協力をお願い＞

今年度、これからの社会や生徒の将来を見据え、生徒に「**本や新聞等の文章を読む習慣づくり**」や「**学力の定着につなげる家庭学習の習慣づくり**」を育みたいと考えております。

「**文章を読む習慣づくり**」では、朝読書を10分間に延ばしたり、新聞を読んで感想を書いたりする活動を行っていきます。また、「家でも10分間、本や新聞を読む」ことを指導していきます。

「**家庭学習の充実**」においては、「**自学ノートへの取組**」や「**学習内容を自分で考え、60分以上取り組む**」ことを指導していきます。

ご家庭においても、お子様の様子に合わせて、「**毎日10分程度、文章を読む**」「**毎日60分以上、学習する**」ことについて、ご指導いただくようお願い申し上げます。

今年度は、北中にとって特別の年度です。生徒にとって思い出に残る1年となるよう、教職員一同、全力で取り組みます。保護者の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

# 令和2年度 島田市立北中学校 グランドデザイン

## 国・県・市の方針

- 国：「生きる力」の育成
- ・新しい時代を生きる資質・能力の育成
  - ・社会に開かれた教育課程
- 県：「有徳の人」づくり
- ・未来を切り拓く人材育成
  - ・魅力あふれる学校づくり
  - ・「文武芸」のバランス
- 市：「夢育・知育」
- ・信頼される学校づくり
  - ・「豊かな心、確かな学力、健康な体」の育成
  - ・個に焦点を当てた授業

## 学校教育目標

### 目標を持ち、自ら高める

#### めざす資質・能力

- 知識・技能
  - ・問いや課題を見だし、考えを再構築する
  - ・引き出し、新たな情報と組み合わせる
- 思考力・判断力・表現力
  - ・自分で考え、判断し、表現・実行する
  - ・協働し、伝え合い、考えを深める
- 学びに向かう力・人間性
  - ・目標や見通しを持って、粘り強く続ける
  - ・自己を振り返り、次の目標や課題を持つ

## 生徒の実態

### 【成長の姿】

- ・規律を守り、明るく落ち着いた態度で生活する
- ・温かな人間関係を築く
- ・協働や伝え合いを通して、自らの考えを深める
- ・他と協力しながら、自らの役割を果たす。

### 【高めたいこと】

- ・目標に向けて自ら取り組む
- ・自分の言葉で話したり、全体の場で表現したりする
- ・本や新聞などを読む習慣
- ・学力向上に繋げる学習習慣

## 学校経営目標

- 「授業改善」「学年経営」「特別活動」を主軸に、「めざす資質・能力」の育成を図る
- 生徒の実態を適切に捉え、改善を図りながら教育活動を推進する。CAPDサイクルの実現
- 学校の閉校と統合に向け、生徒主体の学校行事や生徒会活動等を実現する

## 授業改善

### 研修テーマ『学び合い、深く考える生徒』

- ・授業を通して、「各教科等の資質・能力」「めざす資質・能力」を育成する
- ・新学習指導要領に基づき、研修テーマの具現化に向けて、日常的に改善を図る
- ・生徒自身が目的や問いを持って課題解決を図るなど、生徒主体の学習を展開する

### 自己実現・自己評価・価値付け

## 自己肯定感

### 各機関・家庭・地域との連携

- ・教育目標や課題を共有し、連携・協力を得ながら教育活動の推進、課題解決を図る
- ・学習習慣や、文章を読む習慣の確立をめざし、家庭との連携を推進する
- ・学校の統合に向けて、生徒の実態を捉えながら、島一中との交流活動を推進する

## 学年経営

- ・目標に向けて取り組む経験を積み重ねる
- ・「総合的な学習の時間」を通して、社会に関心を持ち、主体性・問題解決力・表現力を育成する
- ・個のニーズや状況に応じた学習支援や課題対応を、迅速に、組織的に行う

## 特別活動

- ・学校の閉校に向けて、生徒主体の生徒会活動や学校行事等に取り組む
- ・「挨拶や集合」等、状況に合わせて判断し、実行する力を育む
- ・教師の指導の下に、生徒が主体的に取り組む部活動をめざす

## 教育活動の評価

- 「めざす資質・能力」が、生徒の姿として表れてきたと感じる 80 %
- 学習や学校生活での取組が、自らの成長や目標の実現につながっていると感じる 80 %